

# TSUNAGU

～学びの先の夢に向かって～

東大阪市教育委員会 小中一貫教育推進室



トピックス

小中一貫教育推進室だより「TSUNAGU」では、子どもたちの様子や学校園の取組みなど、市内における小中一貫教育をはじめとした連続・一貫した教育活動の状況を発信していきます。

## 探究で “つながる” 上小阪中学校区



上小阪中学校区は、令和元年度より夢TRY科を研究教科に設定し、年3回の研究授業を行っています。今年度は、「つながり」をテーマに研究を進めており、1学期の上小阪小の実践を受けて、2学期は桜橋小が授業を公開しました。桜橋小の先生が中心になって作成した指導案をもとに、上小阪小の先生が事前に授業を行いました。授業後の検討会では、上小阪中も含めた3校の先生方が「探究的な学習」をキーワードに議論をされました。

「探究的な学習」は、未来市民教育だけでなく、国語や算数などの他教科でも実践できることに気づきました。先生の教え込みにならないように当日は気をつけます。（桜橋小）

【上小阪小での事前検討会の様子】

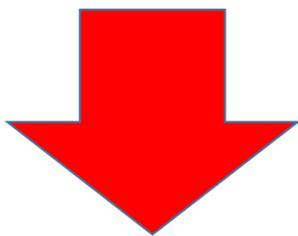


今日の子どものグループ協議の様子から、あれほど前向きに課題に向かうことができたのはなぜなのでしょう。本当に素敵な姿でした。（桜橋小）

小学生は、タブレットでこんなことをしているんですね。小3でここまで使えるなら中学生はもっと色々できるってことですよね。（上小阪中）

グループの時間が短くなってしまいました。自分が思っている以上に説明している時間が長すぎることに気づきました。（上小阪小）

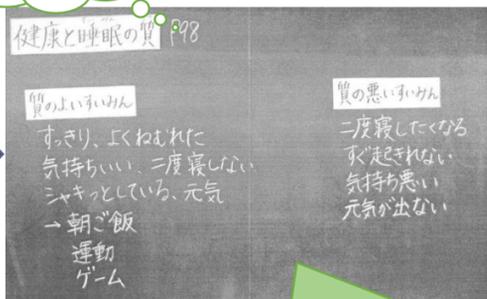
3学期の中学校での実践に向けて、「探究のプロセス」を意識していきます。（上小阪中）



6月17日

上小阪小5年  
「健康と睡眠の質」

「さぐる」



質のよい睡眠と、わるい睡眠を比較し、「睡眠の質をよくするためにどうするか」について考えを交流しました。

11月4日

桜橋小3年  
「健康であるためのサイン」

「かんがえる」



「体からのサイン」に気づいたらどうするかについて、ウェビングマップを用いて、自分の考えを整理しました。



「サインの大切さ」について考えるために、ウェビングマップを友だちと共有しました。

3学期

上小阪中



3校の教職員が一緒になって「探究的な学習」をする子どもたちの姿を思い描き、その実現に向けてそれぞれの立場で子どもたちに向き合い続けている実践でした。上小阪中学校区独自の工夫を生かした小中一貫教育が進んでいくことが期待されます。

昨年度まで





# 客観的に「自分を見つめる」(夢TRY科アンケート)

夢TRY科

夢TRY科アンケート「自分を見つめる」は、年間2回実施します。その結果をもとに、自分の成長や変化を客観的にふり返ります。そして、学びを生き方につなげようとする意識を向上させます。

## 自分の様子をふり返る

### 「学ぶことを生き方につなげる」

アクション(働きかけ・主体性)のところが広がっているなあ。災害の学習でうちの人と学習することが楽しかったからかなあ。

チームワークのところがせまいなあ。そういえば、一人でじっくり調べたり考えたりすることが好きになってきたからかなあ。



夢TRY科テキストP157抜粋

自分の成長や変化を次の目標につなげているんだね。



## 小5・小6・中1年生

アンケートに答えて、あなたの考えや態度がどのように変化しているかを見つめてみましょう。  
アンケートは夢TRY科の四つの目標をもとにできています。

### グローバル

・東大阪市のことを知るとともに、ちがう国の人との交流に興味をもつ。

### チームワーク

・物事の善悪を自分で判断し、相手の様子を気にかけてながら行動する。

### アクション

・人とともに活動しながら、新しいことや苦手なことに取り組む。

### ライフ

・社会のさまざまな出来事に関心を持ち、自分の心と体を大切にすること。

年2回実施

年度末に実施

## 自分の様子についてアドバイスをもらう

### 1年間をふり返って

このグラフを見て全体的に成長できたんだなと思いました。グローバルやライフの項目の内容もこれから伸ばしていきたいと思いました。

### 【友だち】さんから一言

チームワークとアクションがやっぱりとびぬけているね。班学習であなたと話をするのがいつも楽しかったし、協調性があるなって思ってたよ。

令和3年度ある生徒の「自分を見つめる」より

## 夢TRY科における探究的な学習の充実に向けて

先進校視察レポート

市教育委員会より、愛知県春日井市立高森台中学校、藤山台小学校、出川小学校へ視察に行きました。小中一貫教育推進室は、夢TRY科において探究的な学習を充実させるためのヒントを探ってきました。

文部科学省指定研究開発校(高森台中、出川小)

### 【実践紹介】

タブレットを活用し、子どもたちが主体的に学びをすすめていく授業

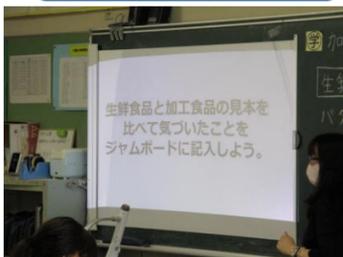


高森台中1年家庭

夢TRY科の本質である「探究的な学習の過程」を重視した授業が、すべての教科で実践されていました。

## 探究的な学習の過程(探究のプロセス)

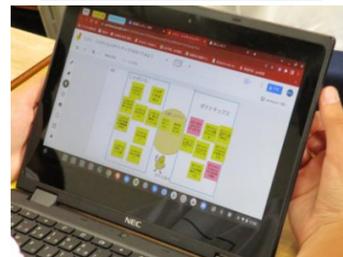
### 課題の設定



### 情報の収集



### 整理・分析



### まとめ・表現



新たな課題へ

先生は、課題設定後、子どもたちが学び方を身に付けられるようにずっと机間巡視をされていました。

子どもたちは「一人で」「友だちと」情報収集しながら自分なりに課題解決に取り組んでいました。

各中学校区の夢TRY科において、探究のプロセスを重視した実践が積み重ねられるよう研究をすすめていきます。